

詩

saolipoooh

詩

私には 声なき者の声は聞こえない
姿なき者の姿は見え
現実の世界しか 知らない

けれど 耳をすまそう
目をこらそう
越えられない一線を見つめよう

だって 小説家だから。
信じられないことを信じよう

ウィルソンの霧箱

規格化

書式

たてる

おきばしょ

もどす